



[CLUB OFFICE] 京都 Y M C A 〒604-8083 京都市中京区三条柳馬場角 ☎ (075) 231-4388



今月の聖句

『不平を言わずにもてなし合いなさい。あなたがたはそれぞれ、賜物を授かっているのですから、神のさまざまな恵みの善い管理者として、その賜物を生かして互いに仕えなさい。』
ペトロの手紙一 第4章9～10節

会 長 / 山 口 雅 也
副会長 / 香 山 章 治
内 田 雅 彦
書 記 / 瀬 本 純 夫
西 川 欽 一
会 計 / 西 村 正 正

クラブ主題

熱く交わそう！ ワイズの友情 — キャピタル30周年に向けて —

国際主題：IP Philip Mathai (インド) “Be the light of the world” 「世を照らす光となろう」

アジア主題：AP Oliver Wu (台湾) “Years bring wisdom” 「歳月はY'sをワイズ(賢者)にする」

西日本区主題：RD 成瀬晃三 (名古屋) “Let Y'smen Light Shine before Others in the club, in the community, in the world” 「先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で」

京都部主題：DG 船木順司 (京都トッパス) 「出あい」「ふれあい」「磨きあい」

メネット主題：RSD 野村靖子 (名古屋東海) 「愛と奉仕の継続を」～メネットのやさしさを奉仕のすみずみまで～

今期を振り返って — 一年間ありがとうございました —

会 長 山 口 雅 也



昨年7月に山口丸が启航し、順調に航路を進んだ時もあれば、嵐に見舞われたときもありました。紆余曲折を経ていま母港へ帰港しようとしています。時には上手くいかないことを悔いるときもありましたが、今は、充実した一年間を無事終えることができたという喜びの気持ちが強く、今期に会長をさせていただけて本当に良かったと思います。

何にもまして心から感謝を申し上げたいのは、頼りない会長を一年間お支えいただいたクラブメンバーそしてメネットの皆さまです。叱咤激励をいただきながらも暖かい心で包みこんでいただいた一年間だったことは、クラブ会長を続けていく中で、一番の支えになりました。つらい時も何度も立ち上がる気力を与えていただいたと感じています。そして、次に各委員長の皆さまです。いろいろな新しいアイデアを出していただいて、チャレンジ精神旺盛な一年となり、バラエティーに富んだ活動ができたのではないかと思います。また、役員会の出席率は格別に今期は良かった

です。多くの論議ができた役員会であったと思います。本当に一年間お支えいただきましてありがとうございました。

今期を振り返ると、大きな流れは山田英樹 Y サ主査をクラブから送り出した年でもあり、YMCA の若者であるリーダーを計8回の例会にのべ16名をお招きし、卒業祝会を例会扱いとして参加したことが取り上げられます。メンバーのご理解を何とかとりつけたの開催となりました。8月、リトセンの災害による復旧ワークでは、キャピタルのエキスパートによる本格的な復旧活動により、早期の夏期プログラムの再開に漕ぎ付けることができました。また、お祝いの多い一年でもありました。吉井さん、長谷川さんにお子様誕生し、ダルマさん、柳さんのお孫さんも誕生。菅原さんのご息がご結婚され、内廣さんは金婚式を迎えられました。各クラブの周年例会も多い年で、そんな他クラブの行事に参加していただける新しいメンバーも少し増えました。反面として数年ぶりの退会者が出たり、全員が揃う例会はこれまでありませんでした。

しかし本当にたくさんの充実した事業をやって来れたと思います。その一つ一つが今期を彩り、メンバーを熱くしてくれたのなら幸いです。次期のクラブ30周年に向けての準備も始まった今期ですが、大きな花を咲かせられるように全メンバーが一致団結して、金原次期会長を盛り立て行ければよいと思います。そして、キャピタルという明るく輝く灯台をたくさんのメンバーが目当てとして進んでいけますことを祈念します。一年間、いろいろとご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

聖句の解説 『不平を言わずにもてなし合いなさい』という聖句の勧めは神様から授かっている『賜物を生かして互いに仕えなさい』という勧めへと展開されています。『もてなしの心=ホスピタリティ』は、ホテルやレストランなどに代表される接客業の世界でも大切にされています。ホテルやレストランを訪ねてくるお客様を迎える基本的な心構えと態度、そして対応そのものとして語られています。それぞれ異なった期待や望みを持った一人一人への思いやりの心であり、相手の思いを素早く察知してそれに対して反応し、具体的に行動することです。まさに『喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい (ローマ13:15)』の実践です。それぞれに異なる神様から授かった賜物を生かしていくことがまた仲間や友人たちに与えられた賜物、そして生命を尊いものとして受け止め、お互いをかけがえのない存在として仕えることを可能にし、それこそがもてなしの基本なのでしょう。昨今、家庭の中の幼児虐待や肉親への暴力などの事件がほぼ毎日のように報じられています。もっとも身近で基本となるべき家庭との関係が損なわれ、家庭そのものが崩壊しつつあるように感じられます。お客様という他者に対するもてなしの前にもっとも身近な人同士が『もてなし合う』ことが、お互いの関係を正しいものへと導くというこの勧めを日常生活の中で実践したいものです。

西日本区 強調月間

6月 評価・計画

ワイズメンの満足度が向上したかどうか。クラブ数が増加したかどうか。会員数がいくら増加したか。数値で見える尺度で評価して、次年度の計画につなげよう。
故 成瀬晃三理事 (名古屋クラブ)

年間強調 目標PR

クラブ活動をブリテン・ホームページ・地域新聞などの様々な媒体を利用し、内外に幅広く活発な広報活動を行いましょう。
吉村秀喜広報事業主任 (長浜クラブ)

5 月 報 告



例会出席

在籍者数 39名
第一例会 36名
第二例会 33名
出席率 97.4%



BFポイント

切手 60g
現金累計 30,000円
切手累計 6,964g
B F 献金 0円
J W F 0円
E F 0ドル



ニコニコ

第一例会 14,465円
第二例会 11,000円
累 計 264,795円
東日本大震災復興募金
第一例会 3,110円
第二例会 3,160円
累 計 47,091円



ファンド

DBC三次会 6,000円
カーネーション 16,800円
合同委員会 9,600円
臨時ジャガイモ 22,500円
新玉ねぎ 6,040円
協 賛 2,000円
たんかん -45,500円
合同委員会修正 -1,400円
累 計 882,388円



献 血

献 血 0cc
成 分 0名
累 計 800cc
成分累計 0名



125周年 募 金

第一例会 3,423円
第二例会 3,348円
今期累計 54,834円
累 計 588,564円

強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

ソーシャルネットワークの現状

菅原 縦一



講師の山田章さん

いつものように山口会長の点鐘により、スタートしました。本日のメンバーゲストは、K. M. S. エンジニア・ナービス(株)の藤田浩史様(西川さん紹介)と京都通信機器販売(株)の櫻井直樹様のお2人です。このあと、お2人が入会されることを心から期待します。

食事のあと、「ソーシャルネットワークの現状」と題して、(有)エムエーシー代表取締役 山田章様にご講演いただきました。メールも、まともに使えない時代遅れの私にとっては、ツイッターやフェイスブックについて、大体的感じでも教えていただけたことは大変有意義でした。

情報がより多くの人々に伝わる利便性のうらに、危険性も有る(WBC日本-台湾戦での感動的な出来事・ツイッターによる個人への中傷等)ことを知らされました。メンバー・ゲストの方が、感想を述べておられましたように、これらを使う人、個人個人が上手に利用することが大切と、同じ思いをさせていただきました。

このあと、恒例の、5月のHB、HAの方々へ、全員で祝福を捧げ、ニコニコのスピーチをいただき、キャピタルらしい和やかな雰囲気うちに、例会を終えました。

夜桜とYYYフォーラム

長谷川 幸 昌

4月28日(日)、恒例のYYフォーラムと夜桜フェスタがリトリートセンターで開催されました。

今年は桜の開花が早く、例年遅咲きのリトリートセンターも、少し葉桜気味になりました。



YYフォーラムは、「YYYフォーラム」と銘打って、ワイズとYMCAとユースの3つのつながりを重視した内容でした。本年、各クラブで支援した2つの海外派遣プログラム参加者による報告がありました。グローバルコミュニティスタディーツアーと、ユースコンボケーションの報告です。そして、山田主査の今期の集大成である、「ユースの組織化の第1歩」といえる「VOLAZ(ボラッツ)」発足のご挨拶など、多彩なものとなりました。

今年は例年より桜の開花が早かったこともあり満開とはいきませんでしたが、358名の参会者を集めた盛大なフェスタとなり、飲み物やコーヒーの販売をしました。

例年以上に専門学校生などの参加が多く、無事用意した飲み物も完売し、20,680円の収益を上げる事が出来ました。これも皆様のご協力があったの事と感謝申し上げます。

ゴールデンウィークのお休みの中ありがとうございました。

参加者 五十嵐、石倉・メネット・コメット、内田、大山(謙)、岡本、金原、神崎、倉見、菅原、瀬本、田中(升)・コメット3名、幡南、森(繁)、柳・メネット、山口(雅)、山口(恵)、山田(隆)、山田(英)・メネット・コメット

リトリートセンターの歴史を学ぶ

松井 陽子



講師の高谷泰市さん

5月第2例会は元京都YMCA 高谷総主事をお迎えし、「リトリートセンターの立ち上げ等について」と題して、どういふ思いでセンターを立ち上げられるに至ったのか、また、今後に対する期待も含めたご講演を頂いた。

当時、フォークダンスをするグループや話し方を学ぶグループ等、1,000人くらいの働く青年がYMCAに出入りをしており、ただ働くだけではなく、「自分はどのように生きていくのか」を考える場になっていた。

そして、宿泊も可能な自分たちの集まる場所を作りたい!ここからは、バザーや募金で、300万円(今の6,000万円)を集め、土地も探し、自分達で整備を行っていった。

自分や神と向き合う場所も作りたいとの思いで、チャペルも作った。今では、キャピタルの一大事業になっているメタセコイヤフェスティバルのメタセコイヤの木等も植え、途中からはブルドーザーも投入しながら、作り上げていった。

こうして休日に集まれるようになり、活発な活動へと結びついていった。特に、肢体不自由児キャンプで出会った女の子とは今でも交流があり、自分の人生に大きな糧になっている。

「YMCAとは建物ではなく、建物を建てる力である!」そして、まだ途上である。皆で、良い意味で「人間社会」を作っていきたいとお話であった。入会歴の浅い者にとっては、熱い思いが込められた場であることを知り、今後の活動も熱くなりそうだ。

船木順司京都部部長や正野忠之阪和部部長、京都パレスクラブより人見晃弘さんにもお越し頂き、大変有意義な例会だった。

3月・4月誕生日会

日時 5月2日(木) 19時~

場所 パーティースペース プレノタート



出席者

3月・4月生まれの方

岡本・勝山・香山・石村・橋本・森(常)

その他の方

石倉・内田・内廣・金原・神崎・菅原・竹田・田中(升)・西川・仁科・長谷川・幡南・村田・八木・柳・山口(雅)・山田(隆)・山田(英)・吉井・椿森(ゲスト)

そのとき あなたの歴史は動いた

『ちいろば』での働き

大山謙一

この原稿依頼を受けたとき、最初に浮かんだこと。それは、もう随分遠いことのように感じるが、ある朝、仕事に行く前に『これ読んで』の言葉とともに渡された手紙から始まった離婚のことである。(正直に書くこともないかもしれないが……)

この事がキッカケとなり、京都に帰ってきたのだから……。

しかし、もっとも大きい出来事は『ちいろば』での働きが始まったことだ。2003年、京都に帰ってから、縁があり京都YMCAで非常勤講師として働き、その後、『社会福祉法人ミッションからだね』で働いていたとき、『ちいろば』立ち上げの話が始まった。このとき、『ちいろば』に自分が関わることになるとは思っていなかった。詳しいことは省くが、まさに色々なキッカケがあり、この仕事に関わるようになった。いや、一生続ける打ち込める仕事になった。まさに、歴史が動いた!

『これを読もう』と自ら聖書の言葉を聴き、生活の中で、多くの聞こえない声を、訴えを聞き入れ、これからの歩みを強めていきたい。仕事も生活も。さらに大きな歴史を動かすために……。

適切な難聴医療と教育

大山孜郎

私が専門にしている耳鼻咽喉科は臨床医療を内科系と外科系に分けた場合、外科系に属します。大学卒業して耳鼻咽喉科医を目指したのは耳鼻咽喉科が外科系で手術で病気を治せると思ったからです。そんな訳で、大病院や出張病院に勤務していた時は、とにかく手術に没頭していました。

ところがある時、大病院で言語聴覚外来を担当した時、生まれながらの難聴児を診察する機会がありました。その児は手術で聞えを良くすることは出来ないだけでなく、あらゆる医療を施しても聞えを良くすることは出来ないこと、しかし、その児の難聴を早期に発見し、早期に補聴器を装着させて適切な難聴教育を行うと、言葉と知能を獲得し、立派な社会人に成長すると教わりました。

手術ではない「医療」で患者さんを救う道もあることをその時知ったのです。その後、大病院で手術以外に難聴児の診断と補聴器に全力を注ぐようになりました。

現在大山医院では、手術では治せない聴覚障がい児(者)が聴覚管理と補聴器の適合を求めて大勢来院されています。

「おばあちゃん」ありがとう。

香山章治

妹の結婚式前日、香山家は大阪のホテルに集合しました。私も親元を離れており、久しぶりに親族が一堂に会しました。妹の結婚ということもあって幸せムード満開でした。

食後、若い者はラウンジでお酒を楽しみ、部屋へ戻ろうと廊下

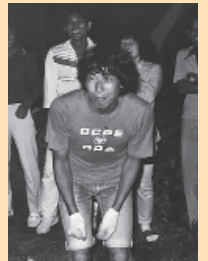
を歩いていたら、両親の部屋の扉が少し開いていて中から会話が聞こえてきました。すると、おばあちゃんが親父に何やら言ったのでしょ「なんで章治を外に出してしもたんや……」その言葉だけが私の耳に入ってきました。ほろ酔いで浮かれていた私の気分が一気に沈んでいったのを覚えています。

当時まだサラリーマンだった私は、自分なりに充実した日々を送っていたつもりでした。でも「俺はこれではあかんのか〜」と単純に思ってしまったのです。それがきっかけですぐに会社を興した訳ではないのですが、自分の人生を振り返った時に、いつもその時の事が私の頭に浮かんできます。おばあちゃんの言葉は自分には重かったのです。「おばあちゃん ありがとう。今があるのは、おばあちゃんのおかげです。そのおばあちゃんは2年前に亡くなりました。これからも天国から見守ってください。」

私のターニングポイント

神崎清一

私が初めて参加したキャンプの夜、大型のテントの中で、仲よくなった友だちと遅い時間までたわいもない話をしたことは、楽しい思い出です。そのまま眠ってしまいましたが、夜中にふと目が覚めると、グループリーダーがメンバーみんなに風が当たるようにうちわのようなものであおいでくれていました。なんだかうれしくて、「大学生になったらキャンプカウンセラーになろう」と思った瞬間でした。そして10年後キャンプリーダーに♪



ワイズ温泉どっぷり?

柳 慎 司

三代目大工棟梁の長男として誕生し、幼稚園では「色白の慎ちゃん」と呼ばれるほどのモヤシっ子でした。

その後、家業を手伝いながら京都工芸繊維大学の夜学と全京都建築高等職業訓練校にも入学し家業を継ぐ決心をしました。大学との掛け持ちでの勉学はそれまでの人生の中で一番頑張ったと思います。

32歳で父の意思を継いで後継者となり、34歳の時に自分の交友関係の少なさに気付き、京都キャピタルクラブに入会して以来、ワイズメンズクラブの世界でクラブ会長を皮切りに様々な役職を体験させて頂いたお陰で、人間的にも視野が広がりました。

まさに「ワイズ温泉どっぷり」の中で、子供心に思っていた「サラリーマンより商売をしたい」との潜在的な願望が花開き、今日まで商売をさせて頂いている事は、父の路線に乗ったことに少しの後悔を覚えつつも、「ワイズ温泉」が効いているのかも思っています。

これからは人と人との繋がりに感謝しつつ、ワイズ温泉の湯あたりにも気をつけたいものです。とはいえ、昨年には孫を授かり幸せに感謝以外に何も無い思いです。

宝塚クラブ 25 周年記念例会

5月25日 宝塚ホテル

当日11時から197名の参加者で開会。スペシャルオリンピックス日本名誉理事長 細川佳代子さんのスペシャルオリンピックスの設立から今日までの活動の中で学ばれたボランティアの心をもとに、出合いや体験などの感動的な講演がありました。

参加者 石倉、岡本・メネット、金原、倉見、菅原、田中(雅)、仁科・メネット、幡南、山口(弘)、山口会長 (岡本尚男)



2013年度京都部メネット懇親会

メネット会長 山口 重子

5月18日(土) がんこ高瀬川二条苑に於いて京都部メネット懇親会が開催されました。今期・次期のメネット会の役員、メネット、メンバーの方など30名を超える出席者で開催されました。

メネット事業主査、京都部部長ご挨拶に続き、中原一晃次期京都部事務局長の乾杯のご発声の後豆乳ゆば鍋等懐石をおいしくいただきながら歓談しました。今後のメネット会についても色々意見が飛び交いました。次期京都部メネット主査柳早知子さんのご紹介、ご挨拶がありました。会場のがんこ高瀬川二条苑は豪商角倉了以別邸跡で、了以によって作られた美しい庭園を眺めるだけでも心癒される懇親会でした。キャピタルクラブからもたくさんのメネットさんのご出席をいただき、ありがとうございました。



出席者 石倉、香山、菅原、正子・ダルマ、パーラン、仁科、柳、山田(と)、山口(重)



訃報

佐藤謙蔵さん(東京クラブ)の告別式が5月3日、横浜上星川教会で執り行なわれました。ご冥福をお祈り致します。

第11回 役員会議事録

2013年5月28日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区報告〉

- 西日本区大会 6月22日~23日 名古屋能楽堂
参加者：メン17名 メネット5名 計22名

〈京都部報告〉

- 第4回評議会 2013年6月16日(日)9:30~
- 第1回次期評議会 2013年6月16日(日)13:00~

〈三役会報告〉

- 菅原さんご子息ご成婚お祝い/内廣さん金婚式お祝い/神崎総主事・志田さん還暦お祝い/新入会員の件 椿森昌史様・藤田浩史様 5月29日オリエンテーション開催/西日本区大会登録費集金 6月第1例会にて

〈各事業委員会報告〉

- YMCA サービス・ユース事業委員会 YYYフォーラムの報告 4月28日(日)15:00~16:30 参加者 メン13名/夜桜フェスタの報告 4月28日(日)17:00~20:00 参加者 メン18名 メネット3名 コメント5名 飲物販売 YMCAへ40,680円寄付/チャリティーランの報告 5月19日(日)9:30~ 参加者 コース審判員8名 グループラン3名 その他メン9名 メネット・特別メネット2名 飲物販売利益13,464円を含む寄附金48,464円をYMCAへ渡す。
- 地域奉仕・環境事業委員会 リトセン・メタセコイヤフェスティバルの検証報告 よかったところ・改善点のアンケート結果
- ドライバー事業委員会 開催済例会の報告/5月第2例会後懇親会の報告/6月例会予定
- 交流事業委員会 東京クラブとの交流事業についての決算報告/交流事業実施報告書を西日本区・京都部に提出/韓国ベゼルクラブとの連絡報告
- ファンド事業委員会 5月例会でのファンド収益報告/6月ファンド実施計画 古本・DVDの販売
- 広報・ブリテン事業委員会 6月号骨子、原稿依頼、入稿状況の確認/キャピタルクラブのFacebookページの試作
- EMC事業委員会 例会出欠報告/メーキャップ対象行事の確認と欠席者に対するの案内配信/第6回誕生日会 日時未定(誕生会招待者:9名)/5月29日オリエンテーション開催予定/6月第一例会に入会式を予定

〈審議事項〉

- 菅原さんご子息ご成婚お祝いの件 承認/内廣さん金婚式お祝いの件 承認/神崎総主事・志田さん還暦お祝いの件 承認/新入会員の件 入会意思の確認とオリエンテーション受講を条件に承認

〈その他〉

- 東日本大震災復興支援絵ハガキ販売/京都YMCAへの東日本復興募金/クールビズ期間の件 但し、引継例会はネクタイ着用/修正下半期報告書及び決算報告書、並びに委員会報告書等の提出期限 6月17日(月)

次回三役会 6月20日(木) 19:00~ 於: わこん

次回役員会 6月25日(火) 19:00~

於: ウェスティン都ホテル 平安の間

編集後記

この号で今期のブリテンが完了です。半人前な委員長でしたが皆様のお支えで乗り切ることができました。

ありがとうございました。

広報・ブリテン委員長 長谷川幸昌



第9回京都 YMCA インターナショナルチャリティーラン

長谷川 幸昌

5月19日(日)、私にとっては初めてのチャリティーラン。軽い気持ちで参加表明したら、役割はランナーとのお達しに気が合い十分。

当日は曇のち雨の天気予報通り曇天模様のスタート。キャピタルクラブは飲料販売の担当。メンバーが自主的に仕事を進めていく様子が印象的でした。色々なカテゴリーのランが有りましたがキャピタルの走るクラスは何故だか仮装パーティーの様相。真面目に走る格好の自分が場違いにも感じましたが、会長の用意した横断幕でスマートにキャピタルクラブをアピールできたかと。

みんなが楽しみにしていたフラダンスをはじめとするステージパフォーマンスが始まるころに天気が崩れはじまりましたが、スタッフの尽力もありなんとか完了。

最後までその場に居られませんでした。後に送られてきた終了時の集合写真のメンバーの表情から、終りまで笑顔の絶えないイベントだったと確信できました。

飲物販売金額 33,350円 - 仕入金額 19,886円 = 寄付金額 13,464円

参加者 内田、大山(謙)、大山(孜)、岡本、金原、香山、神崎、菅原、瀬本、竹田、西川、仁科、西村、長谷川、幡南、柳、山口会長、山口(恵)、山田(隆)、山田(英)、柳メネット、山口弘子特別メネット 以上22名(敬称略)

HAPPY BIRTHDAY

| | | | | |
|------|-------|-------|-------|-------|
| メン | 山田 英樹 | 6月14日 | 瀬本 純夫 | 6月17日 |
| | 幡南 進 | 6月23日 | 田中 升啓 | 6月28日 |
| | 八木 悠祐 | 6月29日 | | |
| メネット | 田中 淳子 | 6月8日 | 大山 悠子 | 6月11日 |
| コメント | 石村 拓也 | 6月3日 | 竹田 悠佑 | 6月4日 |
| | 石倉 京 | 6月12日 | 八木 茉耶 | 6月13日 |
| | 志田知奈津 | 6月29日 | | |

HAPPY ANNIVERSARY

| | | |
|----------|-----|-------|
| 倉見 直樹・享子 | ご夫妻 | 6月1日 |
| 長谷川幸昌・絵理 | ご夫妻 | 6月3日 |
| 田中 雅博・淳子 | ご夫妻 | 6月4日 |
| 安部 英彦・智子 | ご夫妻 | 6月17日 |